

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(平成31年2月分【埋立中調査②】)

【廃棄物処分場周辺 水質（健康項目等）・底質】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪市 港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

1. 調査概要	I - 1
2. 工事の実施状況	I - 5
3. 調査結果の概要	I - 6

II 事後調査結果

1. 水質（健康項目等／廃棄物処分場周辺）	II - 1
2. 底質（廃棄物処分場周辺）	II - 5

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成31年2月分埋立中調査②の事後調査の概要は表-1に、調査地点の位置は図-1に示すとおりである。

表-1(1) 事後調査の概要(廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質(放流水、内水及び護岸外周(2)))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●健康項目等 カドミウム 全シアン 鉛 六価クロム 砒素 総水銀 アルキル水銀 PCB ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン フェノール類 銅 亜鉛 溶解性鉄 溶解性マンガン 全クロム 陰イオン界面活性剤 有機磷 ほう素 ふっ素 アンモニア等(アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物) 1,4-ジオキサン 塩化ビニルモノマー 1,2-ジクロロエチレン	放流水 1点 内水 1点 (処理原水) 護岸外周 3点×2層 (護岸から30m) 【19, 20, 21】 上層: 海面下1m 下層: 海底面上2m	放流水、内水 2月12日 護岸外周 2月13日	放流水、内水 4回/年 (5月、8月、11月、2月) 護岸外周 4回/年 (5月、8月、11月、2月)
ダイオキシン類	ダイオキシン類は上層のみ調査	放流水 2月12日 内水 2月12日 護岸外周 —	放流水 4回/年 (5月、8月、11月、2月) 内水 2回/年 (8月、2月) 護岸外周 1回/年 (8月)

表一 1 (2) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質 (処分場周辺))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質量(SS) 不揮発性浮遊物質量(FSS) 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P) クロロフィルa n-ヘキサン抽出物質 大腸菌群数	6点(護岸から500m)×2層 【13, 14, 15, 16, 17, 18】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m n-ヘキサン抽出物質は上層のみ調査 大腸菌群数は上層のみ調査	2月13日	4回/年 (5月、8月、11月、2月)
ガドミウム 全シアン 鉛 六価クロム 砒素 総水銀 アルキル水銀 PCB ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 フェノール類 銅 亜鉛 溶解性鉄 溶解性マンガン 全クロム 陰イオン界面活性剤 有機磷 1,4-ジオキサン		2月13日	2回/年 (8月、2月)

表一(3) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 底質 (処分場周辺))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
<p>●一般項目</p> <p>粒度組成 含水率 強熱減量 化学的酸素要求量(COD) 硫化物 全窒素(T-N) 全磷(T-P) 酸化還元電位</p>	<p>1点(表層土) 【15】</p>	<p>2月13日</p>	<p>2回/年 (8月、2月)</p>
<p>●有害項目<含有量試験></p> <p>アルキル水銀 総水銀 カドミウム 鉛 有機燐 六価クロム 砒素 シアン PCB 銅 亜鉛 ふっ化物 トリクロロエチレン テトラクロロエチレン ベリリウム クロム ニッケル バナジウム 有機塩素化合物 ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン ダイオキシン類 1,4-ジオキサン</p>			

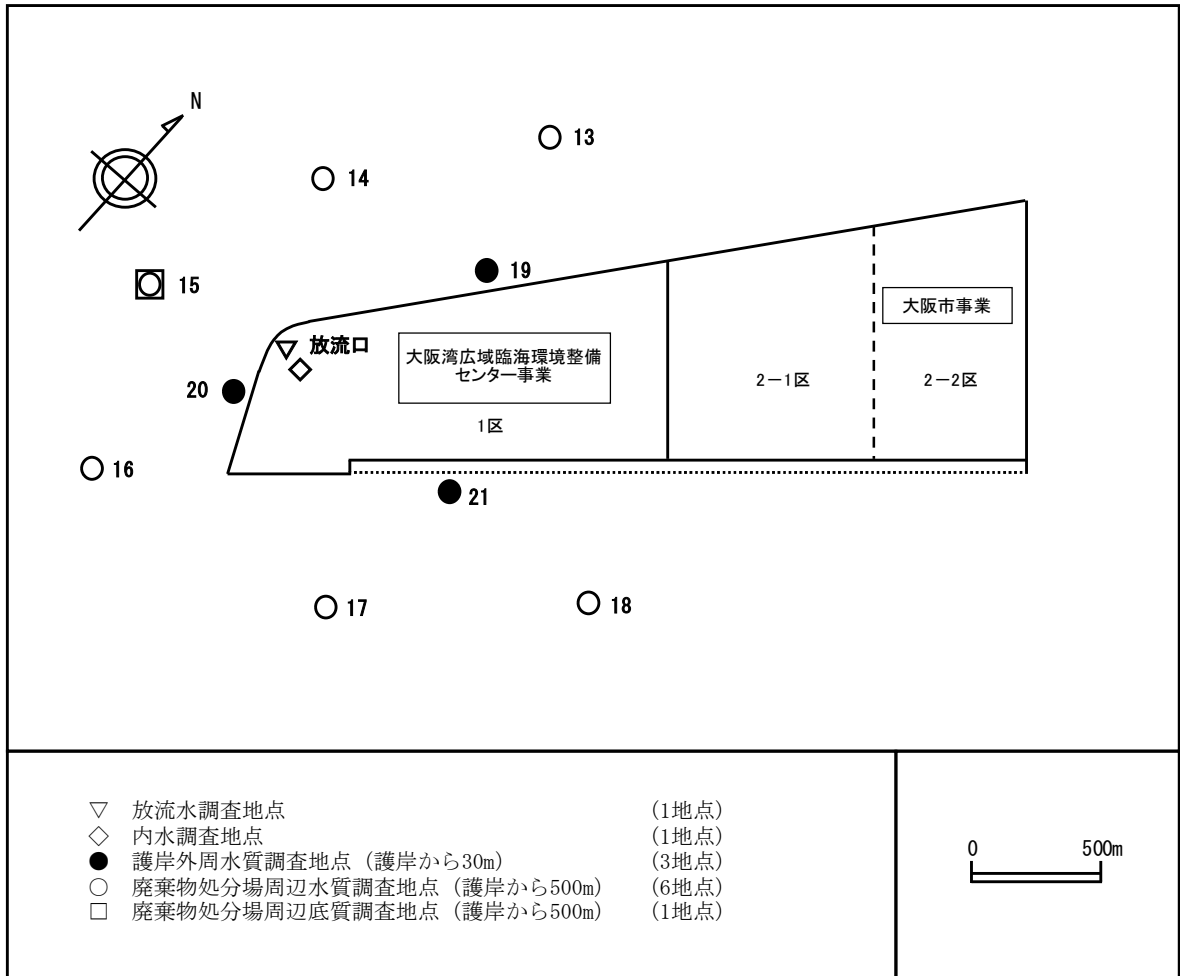
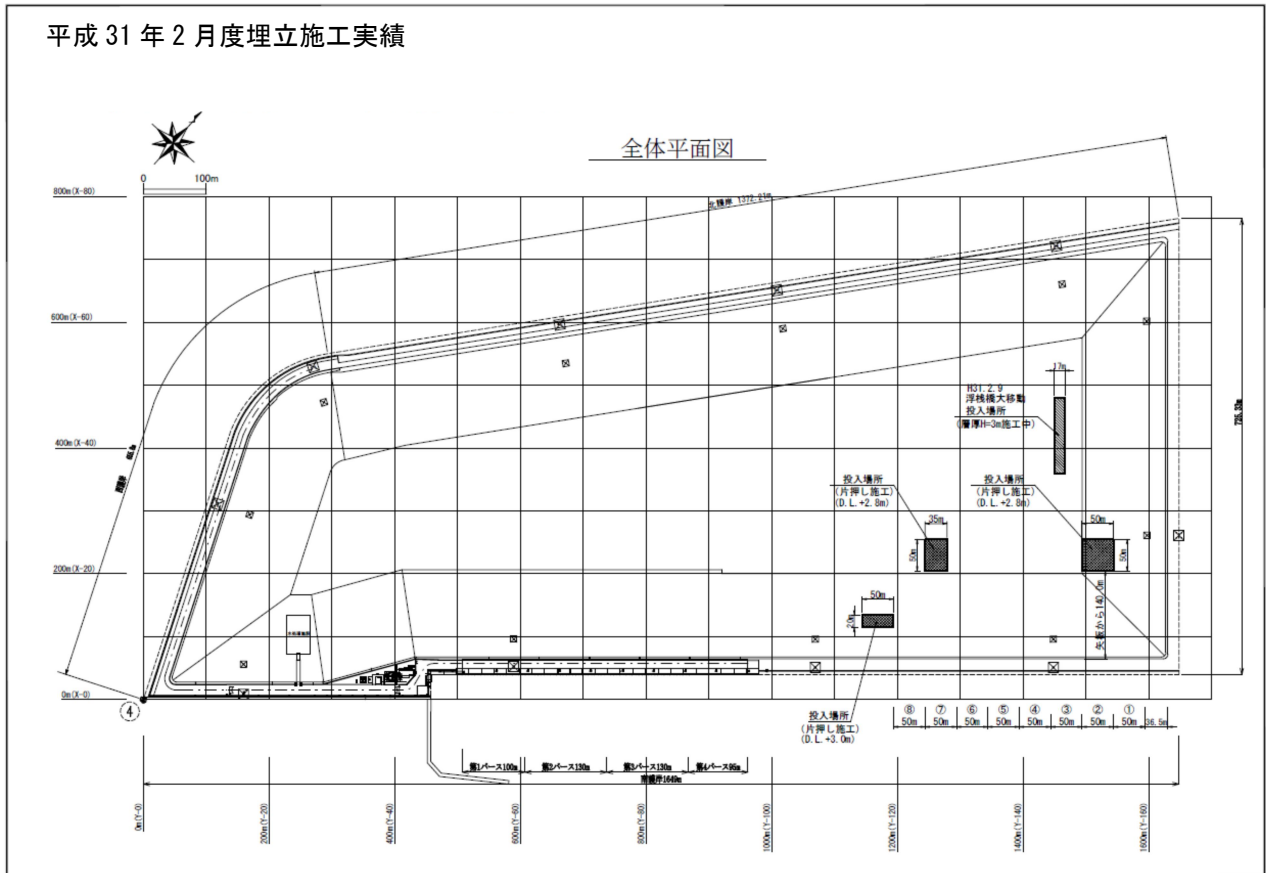


図-1(1) 廃棄物処分場周辺における水質(健康項目等)、底質の調査地点

2. 工事の実施状況

平成 31 年 2 月の工事の実施状況は、図-2 に示すとおりである。



埋立量 (m ³)	進捗率 (%)
4,980,744	35.6

埋立容量 (計画量) : 13,975,000 m³

図-2 工事の実施状況 (大阪沖処分場平面図)

3. 調査結果の概要

廃棄物処分場の埋立に係る調査

(1) 水質 (健康項目等/放流水、内水及び護岸外周) [水質様式第 11、13、14、15 号]

1) 放流水

亜鉛は 0.03mg/L であった。

溶解性鉄は 0.03mg/L であった。

溶解性マンガンは 0.25mg/L であった。

陰イオン界面活性剤は 0.10mg/L であった。

ほう素は 12mg/L であった。

ふっ素は 6.7mg/L であった。

アンモニア等 (アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物) は 6.6mg/L であった。

ダ イキシン類は 0.0021pg-TEQ/L であった。

上記以外の調査項目については、全て報告下限値未満であった。

放流水の基準値の定められている項目は、全て基準値以下であった。

2) 内水

ジクロロメタンは 0.002mg/L であった。

セレンは 0.008mg/L であった。

フェノール類は 0.054mg/L であった。

亜鉛は 0.05mg/L であった。

溶解性マンガンは 0.22 mg/L であった。

陰イオン界面活性剤は 0.18mg/L であった。

ほう素は 12mg/L であった。

ふっ素は 8.3mg/L であった。

アンモニア等 (アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物) は 6.5mg/L であった。

ダ イキシン類は 0.091pg-TEQ/L であった。

上記以外の調査項目については、全て報告下限値未満であった。

3) 護岸外周

砒素は上層でいずれも 0.006mg/L、下層でいずれも 0.006mg/L であった。

銅は上層で 0.005~0.008mg/L の範囲、下層でいずれも 0.006mg/L であった。

亜鉛は上層で 0.007~0.008mg/L の範囲、下層で 0.005~0.006mg/L の範囲であった。

溶解性マンガンは上層で 0.01~0.02mg/L の範囲、下層で報告下限値未満 (<0.01mg/L) ~ 0.01mg/L の範囲であった。

ほう素は上層で 3.8~4.0mg/L の範囲、下層で 3.9~4.0mg/L の範囲であった。

ふっ素は上層で 1.2~1.3mg/L の範囲、下層でいずれも 1.3mg/L であった。

アンモニア等 (アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物) は上層で報告下限値未満 (<0.09mg/L) ~0.20mg/L、下層で報告下限値未満 (<0.09mg/L) ~0.09mg/L の範囲であ

った。

上記以外の調査項目については、全て報告下限値未満もしくは定量下限値未満であった。
環境基準値等の定められている項目は、全ての調査地点において、上層、下層とも、全て基準値以下であった。

(2) 水質（健康項目等／処分場周辺）〔水質様式第 17 号〕

砒素は上層で 0.004～0.005mg/L の範囲、下層で 0.004～0.006mg/L の範囲であった。

硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素は上層で報告下限値未満 (<0.08mg/L) ～0.38mg/L の範囲、下層でいずれも報告下限値未満 (<0.08mg/L) であった。

銅は上層で報告下限値未満 (<0.005mg/L) ～0.006mg/L、下層で報告下限値未満 (<0.005mg/L) ～0.005mg/L であった。

亜鉛は上層で 0.005～0.010mg/L、下層で 0.004～0.009mg/L であった。

溶解性マンガンは上層でいずれも 0.02mg/L、下層で報告下限値未満 (<0.01mg/L) ～0.01mg/L であった。

上記以外の調査項目については、全て報告下限値未満もしくは定量下限値未満であった。
環境基準値等の定められている項目は、全ての調査地点において、上層、下層とも、全て基準値以下であった。

(3) 底質（処分場周辺）〔底質様式第 2 号〕

強熱減量は 9.0%、化学的酸素要求量(COD)は 25mg/g 乾泥、硫化物は 0.9mg/g 乾泥、全窒素(T-N)は 2.9mg/g 乾泥、全リン(T-P)は 0.77mg/g 乾泥であった。

総水銀は 0.43mg/kg 乾泥、PCB は 0.02mg/kg 乾泥であり、いずれも環境保全目標値（総水銀 25mg/kg 乾泥、PCB 10mg/kg 乾泥）を下回っていた。

《 参 考 》 環 境 基 準 等 (本 報 告 関 係 分)

1. 環 境 基 準

(1)水 質 (処 分 場 周 辺)

調 査 項 目	基 準 値	環 境 保 全 目 標 値 ^{注)}	報 告 下 限 値
カドミウム	0.003mg/L以下		0.001mg/L
全シアン	検出されないこと		0.1mg/L
鉛	0.01mg/L以下		0.002mg/L
六価クロム	0.05mg/L以下		0.01mg/L
砒素	0.01mg/L以下		0.001mg/L
総水銀	0.0005mg/L以下		0.0005mg/L
アルキル水銀	検出されないこと		0.0005mg/L
P C B	検出されないこと		0.0005mg/L
ジクロロメタン	0.02mg/L以下		0.002mg/L
四塩化炭素	0.002mg/L以下		0.0002mg/L
1,2-ジクロロエタン	0.004mg/L以下		0.0004mg/L
1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/L以下		0.002mg/L
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下		0.004mg/L
1,1,1-トリクロロエタン	1mg/L以下		0.0005mg/L
1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/L以下		0.0006mg/L
トリクロロエチレン	0.01mg/L以下	0.03mg/L以下	0.002mg/L
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下		0.0005mg/L
1,3-ジクロロプロペン	0.002mg/L以下		0.0002mg/L
チウラム	0.006mg/L以下		0.0006mg/L
シマジン	0.003mg/L以下		0.0003mg/L
チオベンカルブ	0.02mg/L以下		0.002mg/L
ベンゼン	0.01mg/L以下		0.001mg/L
セレン	0.01mg/L以下		0.002mg/L
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/L以下		0.08mg/L
フェノール類	—	0.01mg/L以下	0.005mg/L
銅	—	0.02mg/L以下	0.005mg/L
亜鉛	—	0.1mg/L以下	0.001mg/L
溶解性鉄	—	0.5mg/L以下	0.08mg/L
溶解性マンガン		—	0.01mg/L
全クロム	—	1.0mg/L以下	0.03mg/L
陰イオン界面活性剤	—	0.1mg/L以下	0.01mg/L
有機燐		—	0.1mg/L
1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下		0.005mg/L

注) 環境保全目標値は、「大阪湾の水質等に係る環境保全目標(大阪府)」を示す。

2. 規制基準等

(1)水質（放流水）

調査項目	基準値 ^{注1)}	管理目標値 ^{注2)}	報告下限値
カドミウム	0.03mg/L以下		0.005mg/L
全シアン	1mg/L以下		0.025mg/L
鉛	0.1mg/L以下		0.01mg/L
六価クロム	0.5mg/L以下		0.02mg/L
砒素	0.1mg/L以下		0.005mg/L
総水銀	0.005mg/L以下		0.0005mg/L
アルキル水銀	検出されないこと		0.0005mg/L
P C B	0.003mg/L以下		0.0005mg/L
ジクロロメタン	0.2mg/L以下		0.002mg/L
四塩化炭素	0.02mg/L以下		0.002mg/L
1,2-ジクロロエタン	0.04mg/L以下		0.002mg/L
1,1-ジクロロエチレン	1mg/L以下		0.002mg/L
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4mg/L以下		0.002mg/L
1,1,1-トリクロロエタン	3mg/L以下		0.002mg/L
1,1,2-トリクロロエタン	0.06mg/L以下		0.002mg/L
トリクロロエチレン	0.1mg/L以下		0.002mg/L
テトラクロロエチレン	0.1mg/L以下		0.002mg/L
1,3-ジクロロプロペン	0.02mg/L以下		0.002mg/L
チウラム	0.06mg/L以下		0.006mg/L
シマジン	0.03mg/L以下		0.003mg/L
チオベンカルブ	0.2mg/L以下		0.02mg/L
ベンゼン	0.1mg/L以下		0.002mg/L
セレン	0.1mg/L以下		0.005mg/L
フェノール類	5mg/L以下		0.025mg/L
銅	3mg/L以下		0.02mg/L
亜鉛	2mg/L以下		0.02mg/L
溶解性鉄	10mg/L以下		0.02mg/L
溶解性マンガン	10mg/L以下		0.01mg/L
全クロム	2mg/L以下		0.02mg/L
陰イオン界面活性剤	—		0.01mg/L
有機燐	1mg/L以下		0.05mg/L
ほう素	230mg/L以下		0.01mg/L
ふっ素	15mg/L以下		0.1mg/L
アンモニア等 ^{注3)}	200mg/L以下	100mg/L以下	0.3mg/L
1,4-ジオキサン	0.5mg/L以下(既存処分場については経過措置として10mg/L以下)		0.005mg/L
ダイオキシン類	10pg-TEQ/L以下		JIS K 0312による

注) 1. 放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令別表第一（ダイオキシン類については、ダイオキシン類対策特別措置法施行規則別表第二）より抜粋。

2. 管理目標値は、事後調査計画書における調査結果の評価や対策を実施するために定めたもの。

3. 「アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物」を示す。

排水基準値は、アンモニア性窒素に0.4を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量が200mg/L以下であることを示す。なお、各測定値のいずれもが報告下限値未満（<0.1mg/L）の場合、合計値は報告下限値未満（<0.3mg/L）とする。各測定値のいずれかが報告下限値以上の場合は、報告下限値未満の測定値については、報告下限値を測定値として合算を行う。

(2)水質 (護岸外周)

調査項目	基準値 ^{注1)}	環境保全目標値 ^{注2)}	報告下限値
カドミウム	0.003mg/L以下		0.0003mg/L
全シアン	検出されないこと		0.1mg/L
鉛	0.01mg/L以下		0.002mg/L
六価クロム	0.05mg/L以下		0.01mg/L
砒素	0.01mg/L以下		0.001mg/L
総水銀	0.0005mg/L以下		0.0005mg/L
アルキル水銀	検出されないこと		0.0005mg/L
P C B	検出されないこと		0.0005mg/L
ジクロロメタン	0.02mg/L以下		0.002mg/L
四塩化炭素	0.002mg/L以下		0.0002mg/L
1,2-ジクロロエタン	0.004mg/L以下		0.0004mg/L
1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/L以下		0.002mg/L
シス-1,2-ジクロロエチレン	—	0.04mg/L以下	0.004mg/L
1,1,1-トリクロロエタン	1mg/L以下		0.0005mg/L
1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/L以下		0.0006mg/L
トリクロロエチレン	0.01mg/L以下		0.002mg/L
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下		0.0005mg/L
1,3-ジクロロプロペン	0.002mg/L以下		0.0002mg/L
チウラム	0.006mg/L以下		0.0006mg/L
シマジン	0.003mg/L以下		0.0003mg/L
チオベンカルブ	0.02mg/L以下		0.002mg/L
ベンゼン	0.01mg/L以下		0.001mg/L
セレン	0.01mg/L以下		0.002mg/L
フェノール類	—	0.01mg/L以下	0.005mg/L
銅	—	0.02mg/L以下	0.005mg/L
亜鉛	—	0.1mg/L以下	0.001mg/L
溶解性鉄	—	0.5mg/L以下	0.08mg/L
溶解性マンガン	—		0.01mg/L
全クロム	—	1.0mg/L以下	0.03mg/L
陰イオン界面活性剤	—	0.1mg/L以下	0.01mg/L
有機リン	—		0.1mg/L
ほう素	海域については基準値は適用しない		0.02mg/L
ふっ素	海域については基準値は適用しない		0.08mg/L
アンモニア等 ^{注3)}	—		0.09mg/L
1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下		0.005mg/L
塩化ビニルモノマー	0.002mg/L以下		0.0002mg/L
1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	—	0.004mg/L
ダイオキシン類	1pg-TEQ/L以下		JIS K 0312による

注) 1. 護岸外周の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令別表第二、及び一部(ほう素、ふっ素及びダイオキシン類)については環境基準より抜粋。

2. 環境保全目標値は、「大阪湾の水質等に係る環境保全目標(大阪府)」を示す。

3. 「アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物」を示す。

測定結果は、アンモニア性窒素に0.4を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量とし、各測定値のいずれもが報告下限値未満(アンモニア性窒素:<0.01mg/L、亜硝酸性窒素:<0.04mg/L、硝酸性窒素:<0.04mg/L)の場合、合計値は報告下限値未満(<0.09mg/L)とする。各測定値のいずれかが報告下限値以上の場合、報告下限値未満の測定値については、報告下限値を測定値として合算を行う。

(3)底質

調査項目	環境保全目標値 ^{注)1}	報告下限値
総水銀	(25mg/kg乾泥) ^{注)2}	0.01mg/kg乾泥
PCB	10mg/kg乾泥	0.01mg/kg乾泥

注)1. 大阪湾の水質等に係る環境保全目標；大阪府

2. 大阪府では、「底質の暫定除去基準について」（昭和50年10月28日環水管第119号水質保全局長通知）に定める基準に該当しないこととしており、本通知に定められている水銀を含む底質の暫定除去基準等は、海域においては次式により算出した値（C）以上とし、河川及び湖沼においては25ppm以上とされているが、ここでは、河川及び湖沼の値25ppmを準用することとする。

$$C = 0.18 \times \frac{\Delta H}{J} \times \frac{1}{S} \quad (\text{ppm}) \quad \left\{ \begin{array}{l} \Delta H = \text{平均潮差 (m)} \\ J = \text{溶出率} \\ S = \text{安全率} \end{array} \right.$$

(4)悪臭

項目	基準値
臭気指数	敷地境界線における規制基準：10 規制地域：大阪市の区域 ^{注)1} 、堺市の区域 ^{注)2} (泉大津市については、指導指針値 ^{注)3} の取り扱いである。)

注)1. 悪臭防止法第3条及び第4条の規定に基づく規制地域及び規制基準；大阪市（平成18年1月告示）

2. 悪臭防止法第3条及び第4条の規定に基づく規制地域及び規制基準；堺市（平成19年11月告示）

3. 泉大津市悪臭公害防止指導要綱；泉大津市（昭和59年3月公布）

※ なお、大阪府の大気環境に関する環境保全目標では、悪臭については「大部分の地域住民が日常生活において感知しない程度」となっている。

II 事後調查結果

水質調査結果（放流水、内水④）〔平成 31 年 2 月分〕

調査日：平成31年2月12日

項目	区分時刻	区分時刻	
		放流水 10:00	内水 10:20
カドミウム(Cd)	[mg/L]	<0.005	<0.005
全シアン	[mg/L]	<0.025	<0.025
鉛(Pb)	[mg/L]	<0.01	<0.01
六価クロム(Cr(VI))	[mg/L]	<0.02	<0.02
ヒ素(As)	[mg/L]	<0.005	<0.005
総水銀(T-Hg)	[mg/L]	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀	[mg/L]	不検出	不検出
PCB	[mg/L]	<0.0005	<0.0005
ジクロロメタン	[mg/L]	<0.002	0.002
四塩化炭素	[mg/L]	<0.002	<0.002
1,2-ジクロロエタン	[mg/L]	<0.002	<0.002
1,1-ジクロロエチレン	[mg/L]	<0.002	<0.002
シス-1,2-ジクロロエチレン	[mg/L]	<0.002	<0.002
1,1,1-トリクロロエタン	[mg/L]	<0.002	<0.002
1,1,2-トリクロロエタン	[mg/L]	<0.002	<0.002
トリクロロエチレン	[mg/L]	<0.002	<0.002
テトラクロロエチレン	[mg/L]	<0.002	<0.002
1,3-ジクロロプロペン	[mg/L]	<0.002	<0.002
チウラム	[mg/L]	<0.006	<0.006
シマジン	[mg/L]	<0.003	<0.003
チオベンカルブ	[mg/L]	<0.02	<0.02
ベンゼン	[mg/L]	<0.002	<0.002
セレン	[mg/L]	<0.005	0.008

※アンモニア性窒素×0.4+亜硝酸性窒素+硝酸性窒素

項目	区分時刻	区分時刻	
		放流水 10:00	内水 10:20
フェノール類	[mg/L]	<0.025	0.054
銅(Cu)	[mg/L]	<0.02	<0.02
亜鉛(Zn)	[mg/L]	0.03	0.05
溶解性鉄(sol-Fe)	[mg/L]	0.03	<0.02
溶解性マンガン(sol-Mn)	[mg/L]	0.25	0.22
全クロム(T-Cr)	[mg/L]	<0.02	<0.02
陰イオン界面活性剤(MBAS)	[mg/L]	0.10	0.18
有機リン	[mg/L]	<0.05	<0.05
ほう素(B)	[mg/L]	12	12
ふっ素(F)	[mg/L]	6.7	8.3
アンモニア等※			
アンモニア、アンモニウム化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	[mg/L]	6.6	6.5
アンモニア性窒素	[mg/L]	16	16
亜硝酸性窒素	[mg/L]	0.05	<0.01
硝酸性窒素	[mg/L]	<0.1	<0.1
1,4-ジオキサン	[mg/L]	<0.005	<0.005
ダイオキシン類	[pg-TEQ/L]	0.0021	0.091

特記事項

水質調査結果（護岸外周②）[平成 31 年 2 月分]

調査日：平成31年2月13日

項目	調査点			最小値	～	最大値	平均値
	19	20	21				
時刻	9:20	9:56	10:47	—			—
ナトリウム [mg/L]	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	～	<0.0003	<0.0003
全アン [mg/L]	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	～	<0.1	<0.1
鉛 [mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	～	<0.002	<0.002
六価クロム [mg/L]	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	～	<0.01	<0.01
砒素 [mg/L]	0.006	0.006	0.006	0.006	～	0.006	0.006
総水銀 [mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	～	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀 [mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	～	<0.0005	<0.0005
PCB [mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	～	<0.0005	<0.0005
ジクロロメタン [mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	～	<0.002	<0.002
四塩化炭素 [mg/L]	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	～	<0.0002	<0.0002
1,2-ジクロロエタン [mg/L]	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	～	<0.0004	<0.0004
1,1-ジクロロエチレン [mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	～	<0.002	<0.002
シス-1,2-ジクロロエチレン [mg/L]	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	～	<0.004	<0.004
1,1,1-トリクロロエタン [mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	～	<0.0005	<0.0005
1,1,2-トリクロロエタン [mg/L]	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	～	<0.0006	<0.0006
トリクロロエチレン [mg/L]	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	～	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン [mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	～	<0.0005	<0.0005
1,3-ジクロロプロパン [mg/L]	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	～	<0.0002	<0.0002
チウラム [mg/L]	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	～	<0.0006	<0.0006
シマジン [mg/L]	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	～	<0.0003	<0.0003
チオベンカルブ [mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	～	<0.002	<0.002
ベンゼン [mg/L]	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	～	<0.001	<0.001
セレン [mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	～	<0.002	<0.002

注) 上段：上層（海面下1m）
下段：下層（海底面上2m）

水質調査結果（護岸外周③）[平成 31 年 2 月分]

調査日：平成31年2月13日

項目	調査点			最小値	～	最大値	平均値
	19	20	21				
時刻	9:20	9:56	10:47	—			—
フェノール類 [mg/L]	<0.005 <0.005	<0.005 <0.005	<0.005 <0.005	<0.005 <0.005	～ ～	<0.005 <0.005	<0.005 <0.005
銅 [mg/L]	0.005 0.006	0.006 0.006	0.008 0.006	0.005 0.006	～ ～	0.008 0.006	0.006 0.006
亜鉛 [mg/L]	0.008 0.006	0.007 0.006	0.007 0.005	0.007 0.005	～ ～	0.008 0.006	0.007 0.006
溶解性鉄 [mg/L]	<0.08 <0.08	<0.08 <0.08	<0.08 <0.08	<0.08 <0.08	～ ～	<0.08 <0.08	<0.08 <0.08
溶解性マンガン [mg/L]	0.01 0.01	0.02 0.01	0.02 <0.01	0.01 <0.01	～ ～	0.02 0.01	0.02 0.01
全クロム [mg/L]	<0.03 <0.03	<0.03 <0.03	<0.03 <0.03	<0.03 <0.03	～ ～	<0.03 <0.03	<0.03 <0.03
陰イオン界面活性剤 [mg/L]	<0.01 <0.01	<0.01 <0.01	<0.01 <0.01	<0.01 <0.01	～ ～	<0.01 <0.01	<0.01 <0.01
有機燐 [mg/L]	<0.1 <0.1	<0.1 <0.1	<0.1 <0.1	<0.1 <0.1	～ ～	<0.1 <0.1	<0.1 <0.1
ほう素 [mg/L]	3.9 3.9	4.0 4.0	3.8 3.9	3.8 3.9	～ ～	4.0 4.0	3.9 3.9
ふっ素 [mg/L]	1.2 1.3	1.3 1.3	1.2 1.3	1.2 1.3	～ ～	1.3 1.3	1.2 1.3
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物 [mg/L]	0.10 <0.09	<0.09 <0.09	0.20 0.09	<0.09 <0.09	～ ～	0.20 0.09	0.13 0.09
アンモニア性窒素×0.4 [mg/L]	<0.01 <0.01	<0.01 <0.01	<0.01 0.01	<0.01 <0.01	～ ～	<0.01 <0.01	<0.01 <0.01
亜硝酸性窒素 [mg/L]	<0.04 <0.04	<0.04 <0.04	<0.04 <0.04	<0.04 <0.04	～ ～	<0.04 <0.04	<0.04 <0.04
硝酸性窒素 [mg/L]	0.05 <0.04	<0.04 <0.04	0.15 <0.04	<0.04 <0.04	～ ～	0.15 <0.04	0.08 <0.04
1,4-ジ`オキサン [mg/L]	<0.005 <0.005	<0.005 <0.005	<0.005 <0.005	<0.005 <0.005	～ ～	<0.005 <0.005	<0.005 <0.005
塩化ビニルモノマー [mg/L]	<0.0002 <0.0002	<0.0002 <0.0002	<0.0002 <0.0002	<0.0002 <0.0002	～ ～	<0.0002 <0.0002	<0.0002 <0.0002
1,2-ジ`クロロエチレン [mg/L]	<0.004 <0.004	<0.004 <0.004	<0.004 <0.004	<0.004 <0.004	～ ～	<0.004 <0.004	<0.004 <0.004

注) 上段：上層（海面下1m）
下段：下層（海底面上2m）

特記事項

水質様式第 17 号

水質調査結果 (処分場周辺②) [平成 31 年 2 月分]

調査日：平成31年2月13日

項目	調査点	調査点						最小値	～	最大値	平均値
		13	14	15	16	17	18				
時刻		9:03	9:36	8:52	10:12	10:30	11:03		—		—
カドミウム	[mg/L]	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	～	<0.0003	<0.0003
全シアン	[mg/L]	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	～	<0.0003	<0.0003
鉛	[mg/L]	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	～	<0.1	<0.1
六価クロム	[mg/L]	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	～	<0.01	<0.01
砒素	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	～	<0.002	<0.002
総水銀	[mg/L]	0.004	0.004	0.005	0.005	0.005	0.006	0.006	～	0.005	0.005
アルキル水銀	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	～	<0.0005	<0.0005
PCB	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	～	<0.0005	<0.0005
ジクロロメタン	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	～	<0.0005	<0.0005
四塩化炭素	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	～	<0.002	<0.002
1, 2-ジクロロエタン	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	～	<0.002	<0.002
1, 1-ジクロロエチレン	[mg/L]	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	～	<0.004	<0.004
シス-1, 2-ジクロロエチレン	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	～	<0.002	<0.002
1, 1, 1-トリクロロエタン	[mg/L]	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	～	<0.004	<0.004
1, 1, 2-トリクロロエタン	[mg/L]	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	～	<0.005	<0.005
トリクロロエチレン	[mg/L]	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	～	<0.006	<0.006
テトラクロロエチレン	[mg/L]	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	～	<0.001	<0.001
1, 3-ジクロロプロペン	[mg/L]	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	～	<0.001	<0.001
チケラム	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	～	<0.0005	<0.0005
シマジン	[mg/L]	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	～	<0.0005	<0.0005
チオペンカルブ	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	～	<0.002	<0.002
ベンゼン	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	～	<0.002	<0.002
セレン	[mg/L]	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	～	<0.001	<0.001
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	[mg/L]	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	～	<0.002	<0.002
亜硝酸性窒素	[mg/L]	0.26	0.08	0.10	0.08	0.38	0.34	0.08	～	0.38	0.21
硝酸性窒素	[mg/L]	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	～	<0.08	<0.08
フェノール類	[mg/L]	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	～	<0.04	<0.04
銅	[mg/L]	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	～	<0.04	<0.04
亜鉛	[mg/L]	0.22	0.04	0.06	0.04	0.34	0.30	0.04	～	0.34	0.17
溶解性鉄	[mg/L]	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	～	<0.04	<0.04
溶解性マンガン	[mg/L]	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	～	0.02	0.02
全クロム	[mg/L]	0.01	<0.01	0.01	0.01	0.01	<0.01	<0.01	～	0.01	0.01
陰イオン界面活性剤	[mg/L]	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	～	<0.03	<0.03
有機磷	[mg/L]	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	～	<0.01	<0.01
1, 4-ジオキサン	[mg/L]	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	～	<0.01	<0.01
	[mg/L]	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	～	<0.1	<0.1
	[mg/L]	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	～	<0.005	<0.005
	[mg/L]	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	～	<0.005	<0.005

注) 上段：上層 (海面下1m)
下段：下層 (海底面上2m)

特記事項

底質調査結果（処分場周辺）[平成31年2月分]

調査日：平成31年2月13日

項目	調査点	15
採泥時刻		10:15
粒度組成 [%]	粗礫 (19mm以上)	0.0
	中礫 (4.75~19mm)	0.0
	細礫 (2.00~4.75mm)	0.0
	粗砂 (0.850~2.00mm)	0.4
	中砂 (0.250~0.850mm)	0.9
	細砂 (0.075~0.250mm)	1.5
	シルト (0.005~0.075mm)	73.6
	粘土 (0.005mm以下)	23.6
含水率 [%]		71.5
強熱減量 [%]		9.0
化学的酸素要求量 (COD) [mg/g乾泥]		25
硫化物 [mg/g乾泥]		0.9
全窒素 (T-N) [mg/g乾泥]		2.9
全燐 (T-P) [mg/g乾泥]		0.77
酸化還元電位 [mV]		-110

特記事項

項目	調査点	15
アルキル水銀 [mg/kg乾泥]		<0.01
総水銀 [mg/kg乾泥]		0.43
カドミウム [mg/kg乾泥]		0.75
鉛 [mg/kg乾泥]		71
有機燐 [mg/kg乾泥]		<0.1
六価クロム [mg/kg乾泥]		<2
砒素 [mg/kg乾泥]		8.8
シアン [mg/kg乾泥]		<0.1
PCB [mg/kg乾泥]		0.02
銅 [mg/kg乾泥]		50
亜鉛 [mg/kg乾泥]		320
ふっ化物 [mg/kg乾泥]		140
トリクロロエチレン [mg/kg乾泥]		<0.05
テトラクロロエチレン [mg/kg乾泥]		<0.01
ベリリウム [mg/kg乾泥]		8.0
クロム [mg/kg乾泥]		62
ニッケル [mg/kg乾泥]		30
バナジウム [mg/kg乾泥]		40
有機塩素化合物 [mg/kg乾泥]		<4
ジクロロメタン [mg/kg乾泥]		<0.2
四塩化炭素 [mg/kg乾泥]		<0.02
1,2-ジクロロエタン [mg/kg乾泥]		<0.04
1,1-ジクロロエチレン [mg/kg乾泥]		<0.2
シス-1,2-ジクロロエチレン [mg/kg乾泥]		<0.4
1,1,1-トリクロロエタン [mg/kg乾泥]		<0.1
1,1,2-トリクロロエタン [mg/kg乾泥]		<0.06
1,3-ジクロロプロペン [mg/kg乾泥]		<0.02
チウラム [mg/kg乾泥]		<0.04
シマジン [mg/kg乾泥]		<0.03
チオベンカルブ [mg/kg乾泥]		<0.2
ベンゼン [mg/kg乾泥]		<0.1
セレン [mg/kg乾泥]		0.6
ダイオキシン類 [pg-TEQ/g乾泥]		12
1,4-ジオキサン [mg/kg乾泥]		<0.005

